

職業能力開発職のキャリアについて



職業能力開発職の人事異動について（令和8年4月採用者向け）



原則として本人が希望するブロックを中心に配属し、生活の本拠地のあるブロックでの勤務を可能とする人事異動とします。

(1) 希望ブロック内施設での勤務

1施設あたりの配属期間は5年を標準とし、異動希望の有無、ライフステージの事情等も考慮します（原則3～10年の間で調整）。

下記(2)以外は、希望ブロック内の施設への異動となり、希望ブロックの変更も可能とします。

(2) キャリア形成等のための希望ブロック外施設への異動【原則3年】

人事異動希望調査結果等をもとに、原則、55歳に達するまでに2回程度、キャリア形成等のための希望ブロック外施設への異動を実施します。希望ブロック外施設での配属期間は1回あたり原則3年としますが、専門性や施設の人員構成等の事情により1年程度前後する場合があります。なお、採用時の年齢や本人の希望するキャリアルートにより異なる場合があります。

(3) 初任地への配属【3～6年】

初任地の配属は希望ブロック調査結果により実施します。ただし、施設の人員構成等の事情により、初任地が希望ブロック外となる場合があります（この場合は、関東ブロックのみを希望する場合を除き、キャリア形成等のための希望ブロック外施設への異動の1回目としてカウント）。

*東北地方を希望ブロックとした者のケース



*ブロック割

※岡山、香川は、複数ブロックに跨ります。
※ブロック割は、変更する場合があります。

北海道ブロック

北海道

東北ブロック

青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島

関東ブロック

栃木、群馬、埼玉、山梨、茨城、千葉、東京、神奈川

東海ブロック

岐阜、静岡、愛知、三重

近畿ブロック

滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

北陸ブロック

新潟、長野、富山、石川、福井

中国ブロック

鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川※

四国ブロック

徳島、香川、愛媛、高知、岡山※

九州ブロック

福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

留意事項 等

- 希望ブロックについて、毎年度行う人事異動希望調査で確認します（前年度からの変更可）。
- 左記(1)～(3)は原則的な配置、異動ルールであり、諸般の事情により適用できない場合があります。特に関東ブロックは希望者が多いため、関東ブロックのみを希望した場合、希望ブロック外施設への人事異動の回数が「2回程度」を超える可能性が高くなります。
- 結婚、出産、育児、介護等の事情について、可能な限り配慮を行います。
- 訓練系管理職に就任後、さらに施設長等の幹部へのキャリアアップを目指す場合は、管理職登用の時点から事務職の全国転勤型と同一の取り扱いになります。